

- 回答に不明な点がある場合は、どうぞご質問ください。文字数を抑えていますので、意を尽くせぬ部分があります。
- 誹謗中傷にあたる内容や、個の特定に繋がる内容は割愛させていただきます。
- 15人の方から、16件のご意見をいただきました。

犬北目安箱23シリーズ 2 令和5年度 第2回(1月)目安箱 回答

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
1	12/20	写真販売 6年	<p>&lt;修学旅行中の写真販売&gt; 修学旅行の写真購入ができなかったことがショックでした。 反対派の親御さんのお子さんが写っている写真だけ販売しない、という方法ではいけなかったのでしょうか。 少数派のために学年全体で販売中止になるという判断に納得がいきません。その説明が不十分にも思いました。</p>
	回答		<p>12/13 15:40tetoru発信の文書をご確認ください。</p> <p>希望しない児童を除外して撮影することは、初対面のカメラマンには不可能です。 撮影した約1500枚の写真から対象者が写っている物だけ取り除くには担任の膨大な労力を要します。 保護者の皆様が児童の活動の様子を知りたいと思われるのは当然で、その期待にお応えしたいと考えていますので、来年度もカメラマンを帯同させ、ネット上で販売する方法を提案したいと思います。 この方法は、保護者も担任も労力を削減できるばかりか、写真選択の幅が広がります。 ネット上での販売に、ご理解・ご安心いただけるように説明を試みます。</p>
2	12/21	遊具 4年	<p>&lt;遊具の利用&gt; 4年生の子がブランコで危ない遊び方をしたとかでブランコで遊ぶのが禁止されたそうです。 子供は「5年生になったらまたブランコで遊べるかな」と毎日悲しそうです。 禁止にする必要はありますか？ 危険な事をしたのならば、それをしてはいけないよと注意するだけでよくないのでしょうか？ 何でも、悪いことをしたら禁止というのは短絡的すぎませんか。 ブランコの使用を認めていただきたく思います。</p>
	回答		<p>全ての教育活動で、失敗も糧にできるように支援していきたいと考えています。 今回は大変危険な行為であったので、一時的に使用を禁ずるという指導を行いました。 そもそもブランコは4年生が使用できない遊具でした。翌日には4年生が使用できない遊具であったことを周知しました。 発達段階に応じて遊具の分配を行うことで、事故を防止したり、より多くの子が外遊びに興ずることができるようにしています。</p> <p>児童からの聞き取りによると、遊具が学年限定なのか学年優先なのかが曖昧だったので、これを機に、遊具の使用ルールを学年優先に変更し、全ての遊具を全員が使用できることとしました。 上級生が下級生を思いやる優しい態度も促していきます。下級生が遠慮して使いにくいようであれば再考します。</p>

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
	12/20	テトル 5年	<p>&lt;tetoruの欠席連絡&gt;            欠席連絡をしても基本的に欠席の初日以外は担任の先生から電話連絡が来ないので、次の日の宿題、連絡を知るために、友人や学校に連絡する必要があるので改善して欲しいです。</p> <p>改善案            A:テトルの欠席連絡の備考欄を担当の先生に編集していただき、欠席に対するコメント、次の日の宿題や連絡の追記をして欲しい(またはテトル上の同等の機能による返信)            B:クラスごとに毎日の連絡帳の内容をホームページかアプリで確認できるようにする            C:欠席初日以外も連絡帳の内容をかいたメモの配布か、担任の先生による電話連絡</p>
3	回答		<p>時間割変更や特別な持ち物がある場合は、必ず担任が連絡を入れています。連絡がなければ、時間割通りです。安心して送り出してください。</p> <p>【欠席者に対する担任の対応手順】            ①時間割変更や、特別な持ち物が必要になった場合などは、必ず連絡を入れます。もしくは、担任が準備して対応します。            ②宿題は、無理をしていただく必要はありません。体調管理を優先してください。            ③登校渋りなどの心配事がある場合、上記の限りではありません。            ①～③を原則としていますが、ご心配事があれば夕刻(~17:30)お電話をいただければ対応いたします。</p> <p>【ご提案への回答】            A)tetoru等による個別のメール対応は考えていません。tetoruの配信最小単位は、「学級」で運用することを原則としています。            B)20クラス分の毎日の持ち物連絡を、ホームページ・tetoruで発信することは、緊急情報への危機感が希薄になると考えていますので、現段階では行う予定はありません。            C)近所の児童にメモを渡すことも考えていません。渡し忘れなどの責を児童に負わせるべきではないと考えています。</p> <p>ご指摘、アイデアの提供ありがとうございました。            端末を毎日持ち帰るようになった時は、連絡帳への書き写しがなくなり、クラスごとの配信が可能になります。            &lt;5の回答へ&gt;</p>

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答	
4	12/23	PTA	3年	<p>&lt;PTA活動&gt;            地区委員のお仕事で、月に一度の旗当番の日、スクールガードの方が同じポイントに来て、2人で見守りました。            スクールガードさんが来てくれるなら、地区委員の当番は必要ないのでは？と思いました。            逆に、地区委員さんの当番の日はスクールガードさんは来なくていいとか、分担にすることはできないでしょうか。            朝の負担は大きいので、負担を軽減する手段があると助かります。</p>
	回答	<p>PTA地区委員の皆様には、毎月第3水曜日「犬北小安全の日」として、通学路で見守り活動をお願いしています。            この活動に、スクールガードの方の参加をお願いしていませんので、ご厚意だと思われます。            月に1回とはいえ、地区委員の皆様の活動は大変ありがたいことだと感じています。            登校中の様子から感じられたことを、地区の皆さんで共有していただければ、更に安全な登下校に繋がると思います。            朝のご負担は重々理解できますので、このご意見はPTA役員の皆様にお届けいたします。            各々の事情に応じて、無理なくご参加ください。</p> <p>&lt;PTA事務局&gt;            犬北小PTAでは、地区委員の負担を軽減するために、資源回収を年1回にまで減らしてきました。            R6年度は地域で回収する資源回収は廃止し、学校公開日(10回)と夏休みに1回「持ち寄り資源回収」を行う予定です。</p>		
5	12/23	テトル	3年	<p>&lt;tetoru&gt;            tetoruが分かりにくい。紙の方がよかった。            通知内容を種類別にフォルダーに入れられるようにするなど、もう少し分かりやすくしてほしい。</p>
	回答	<p>過去の資料を見るためには、画面をたくさんスクロールしなければならないという不便さは同感です。            tetoruの便利な機能を紹介します。tetoruメール文の右上に＋マークがあります。ブックマークと言います。            ここに触れると青色に反転します。反転されたものは、画面右上のブックマークという場所にまとめられます。削除することもできます。            便利ですので、使ってみてください。</p> <p>tetoru導入のきっかけは、文書添付機能があったからです。            保護者の利便性、担任業務の精選、資源の有効活用を図ることが目的です。            学校としては、今後も文科省の指針に従ってデジタル化を推進していきたいと考えています。</p>		
6	12/30	タブレット	6年	<p>&lt;端末持ち帰り&gt;            冬休みにPC端末を持ち帰ってから、毎日ゲームばかりしています。            scratchというサイトにアクセスしてゲームするのですが、アクセス制限をつけてもらえないでしょうか？            長期休みの時毎回困っています。</p>

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
6	回答		<p>●10/2 7:43 犬北HPでお知らせした、目安箱23シリーズ1の回答を再度掲載します。  市教育委員会によると、アクセスを制限する権限を保護者に与えることができないそうです。  現在小学校の情報端末(タブレット)は、7:00~19:00の間しか稼働しないように設定されています。  タブレット貸与の規定を守っていただくとともに、ご家庭の事情に応じてルールを加えていただきたいと思います。  上手いかない場合は、家に持って帰らないという選択もありますので、担任にご相談ください。</p> <p>物心着いた時からICT機器が身近にある世代です。情報教育は家庭でのルール作りから始まります。  功罪を知らせつつ、正しい活用ができるように共に導いていきましょう。  学校での指導は学年通信やHPでも発信をしていきます。  ※犬北HP右側配付文書「犬北小PTA一覧」内の、令和5年度版情報モラル資料を参照してください。  ※ // 「GIGAスクール」内の、情報端末利用上の注意を参照してください。</p>
7	回答	<p>AI 2年</p>	<p>&lt;AIとの関わり方&gt;  AIと共に生きていくことになる子供達に、機械に負けない人間力を学ばせてほしいです。  どんどん便利になっていく世の中が楽しみかもしれないですが、  今も楽しいんだということが体に染み込んでくれたらいいなと日々感じています。  先生方、大変な事ばかりだと思いますがいつも子供達のためにありがとうございます。</p> <p>せっかくなので、ChatBox(AIチャットアプリ)に聞いてみました。 Q:「AIに負けない人間力を身に付けるためには」  A:以下のポイントに注意することが重要です。  1. 人間の強みを活かす  感情や創造性、倫理的な判断など、AIが苦手とする領域で自分の強みを活かしましょう。  2. 持続的な学習と成長  新しい知識やスキルを習得し、自身の専門性を高めることでAIに対抗することができます。  3. ソフトスキルの開発  AIが担うことができない人間のソフトスキル(コミュニケーション能力、リーダーシップ、問題解決能力など)を開発しましょう。  4. 多様な経験を積む  人間は経験や感覚に基づいた判断も行えます。多様な経験を積むことで、AIがもっていない視点や洞察を得ることができます。  5. チームワークと協力  AIと協力することも重要です。AIの能力を活かしながら、人間の強みを生かすことでより効果的な結果を生み出すことができます。  6. 自己ブランディング(イメージや価値を構築)  自分の強みや専門性を明確にし、他との差別化を図ることで、AIに負けない存在となることができます。</p> <p>AIに負けない生き方は、単にAIと競争することではなく、自身の強みを活かし、AIとの協力を図ることが重要です。  常に学習し成長し、自己ブランディングを行うことで、AI時代においても自分自身を価値ある存在として確立することができます。</p> <p>&lt;学校作成&gt;  令和4年度に家庭・地域・児童・教師が協働して創り上げた教育目標、  「共生」(認め合い・高め合い) 「自立」(向上心・自己表現) 「創造」(拓く・挑む)で求める児童像は、  AIが求める児童像と類似していると感じました。  この教育目標に従って、個別最適な方法を探りながら育み続けたいと思います。 ご協力お願いいたします。</p>

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
8	1/11	知能検査	<p>&lt;知能検査&gt;  犬山北小だけでなく全国的なことなのかもしれませんが、知能検査の結果を何故保護者に教えていただけないのでしょうか？  昨今、境界知能など話題になっており、早い段階で何かしらの支援や訓練を受けることで救われることがあるのに、そのまま大人になって犯罪を犯したり、生きづらさを抱え社会生活で苦勞することがあると耳にしました。  もし我が子にその可能性があるのなら親として何かしら力になりたいと思います。  せっかく機会があったにも関わらず知らないままチャンスが奪われるのは大変残念なことです。  もしかしたら当方が知らないだけで現段階でもお尋ねすれば教えていただける状況なのではないでしょうか？</p>
	回答		<p>知能検査の結果は、&lt;得意な所を勉強に生かそう&gt;&lt;家での勉強はこうしよう&gt;&lt;こんなことに気をつけて&gt;という3つの項目にまとめてお知らせしています。この資料以外にお伝えしていません。</p> <p>具体的な数値を保護者に伝えない理由はいくつかあります。</p> <p>1. 心理的な負担の回避：  知能検査の結果は、個人の能力や知識の一部を測定するもので、その人の全てを評価するものではありません。  結果を保護者に伝えることで、子供に対して過度な期待やプレッシャーが掛かる可能性があります。  低いスコアを受けた場合には、自己評価や自尊心に影響を与える可能性もあります。</p> <p>2. 知能の発達の個別性：  知能は個人によって異なる発達パターンをもっており、知能検査の結果だけで能力や将来の可能性を評価することはできません。  結果を伝えることで、子供の将来の選択肢を制限する可能性があります。</p> <p>これらの理由から、知能検査の結果を保護者に伝えていません。  ただし、発達に気がかりな点があれば担任にお問い合わせください。きっと担任にも心当たりがあると思います。  専門機関などと協力して早期に対応して参りましょう。</p>
9-1	1/15	通知表 1年	<p>&lt;通知表について&gt;  もう少し具体的にどこが良くて「○」なのか、どこが努力を要するのかが分かりやすいと子どもにも話しやすいので助かります。  また、児童の良いところなど記入していただけると、自己肯定感も高まり自信に繋がるのではないかと思います。</p>
	回答		<p>保護者会では、短時間に、ご家庭での様子やお困りごとを聞かせていただき、学校からは、学習面・生活面の中から優先順位をつけてお話しさせていただきます。  限られた内容となるので、説明が不足している部分は、遠慮なくお尋ねください。  子供たちの様子を掴んでいただく方法には、日々の相互連絡や学校公開日などもあります。</p> <p>分かりやすく具体的に伝えて欲しいというご要望は、全教員で共有しました。  端的に分かりやすく示せるように、校内外の研修や情報交換によって担任の技量向上を図り、より良い連携・支援につながるよう努めて参ります。</p>

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
9-2	1/15	駐車場 1年	<p>&lt;駐車場&gt; 参観時や懇談時に運動場やキャスルパーキングを駐車場として開放していただけると嬉しいです。 (学校から何キロ以上、地域別にさせていただいても構いません)</p>
	回答		<p>遠方の方には大変ご不便をお掛けしています。 平成30年に、長年の要望の末、運動場の大規模改修が行われました。水はけがよくなり、活動制限が大幅に減りました。 長くこの状態を維持したいので、運動場を駐車場に開放することはできません。申し訳ありません。 授業参観時のキャスルパーキングの減免措置を市当局にお願いしてきましたが、芳しい回答は得られません。 平日でも多くの観光客が利用しているので、学校としても利用を控えていただきたいと考えています。 現段階では、ご要望に関してゼロ回答となり大変申し訳ありません。</p> <p>とは言うものの、近くに大きな駐車場があることは大変便利です。 緊急引き取り下校や、宿泊学習の送迎時には、市当局から減免措置だけではなく、手厚い配慮をいただいています。 引き続き徒歩・自転車での来校にご協力をいただければ幸いです。 &lt;10の回答へ&gt;</p>
10	1/16	駐車場 6年	<p>&lt;駐車場&gt; 学校行事の際の、保護者の車での来校について。 保護者会や運動会など各種行事において、学校からの案内では、来校の際は徒歩か自転車で、とあります。 ですが、都合により、どうしても車でいきたい時もあります。その時は、キャスルパーキングに駐車するようにしています。 しかし、中には直接学校敷地内に駐車される保護者の方も数多くいらっしゃる印象です。 私はそこに不公平を感じます。どうお考えでしょうか？ また対策等は考えられていらっしゃいますか？</p>
	回答		<p>(9-2から) 駐車場の利用制限にご協力いただき大変ありがとうございます。 こういったご協力により、教員の子供たちに寄り添う時間が確保できています。 全校が関わる学校行事(運動会など)・授業参観では、お願いを守っていただけているように思っています。 保護者会では、教具・作品の持ち帰りをお願いする学級があるので、教職員の車を詰め込み、 10数台分の駐車スペースを用意しています。この点が不公平感に繋がっているのかもしれませんが。 保護者会の時は、雨天を考慮して駐車スペースを生み出しますが、全家庭が駐車することはできませんので、 引き続き車の利用を控えていただくようお願いして参ります。</p> <p>実は、平日の駐車場利用について心配しています。 お迎えの時、特別支援学級の児童やキャスルパーキングへ移動する児童との接触を心配しています。 また、キャスルパーキングに駐車して、混雑を回避していただいている方との不公平感が生じています。 事故回避・公平性確保のため、ホームページやtetoruを使って、注意喚起・要請を継続します。 誤解を招かないために、特別な事情の方には駐車券を発行することを念頭に様子を見させていただきます。</p> <p>駐車券の発行・駐車場の交通整理など、本来教員の業務ではない仕事が増えれば増えるほど、 子どもたちと接する時間に余裕がなくなります。皆様のご協力を切に望んでいます。</p>

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
11	1/19	代休日 5年	<p>&lt;代休日&gt; 例年、土曜日の代休は月曜日です。 月曜日は祝日の振替休日も多く、年間計画の中で月曜日課の割り振りに苦心されているのかな、という印象を受けます。 令和6年度には、11月に土曜日(運動会)の代休が翌週金曜日に設定されています。 令和6年度に限らず、このパターン(土曜の代休を翌週金曜で金土日3連休)を定着させてもよいのかな、と感じました。 運動会時でなくとも白帝フェスタ時など。 後期であれば低学年のお子さんでも日曜だけの休日となったとしても、体力的に大丈夫ではないでしょうか。</p>
	回答		<p>月曜日日課は、計画的に別の曜日に復活させていますのでご安心ください。 曜日ごとの子供のルーティーンを乱してしまいますが、年間計画に示していますので、ご確認いただきご協力ください。 休日に授業参観を実施するメリットだけに目を奪われることなく、子供たちの負担にも十分配慮して年間計画を立てて参ります。 令和6年度の休日授業＝年間5回(4/27・6/8・11/2・12/7・1/25) 平日公開日＝(5/9・6/13・7/11・10/30・2/13)</p>
12	1/20	オンライン 3年	<p>&lt;オンライン授業&gt; コロナやインフルエンザなどで欠席したり、不登校などで授業が長期間受けられない時など、オンラインで授業を受けることは不可能なのでしょうか？ 現在、そのような対応はされていないと思うのですが、今後して頂けると大変ありがたいです。 他県では実施していると聞いておりますので、それほど対応が難しくはないのではないかと思います。</p>
	回答		<p>オンライン授業は可能です。 感染症蔓延下でGIGA端末が導入された折のルールは生きています。 感染症による出席停止期間の後半は元気を取り戻していることが多いので、オンライン授業が有効に活用できると思います。 長期間の欠席に関して遠慮なく申し出てください。子供たちにとって、無理のない方法を考えましょう。</p>
13	1/21	通学班 3年	<p>&lt;通学班&gt; 通学班の並びについて、2列になってはいけないのはなぜでしょうか。 私は地区委員でも役員でもありませんが、我が子以外の子供達から2列になってもいいかとお願いされ困っています。 場所や条件(傘の有無)等が合えば2列でいいと思うのですが。 コロナ禍から始まったルールであり、もとに戻す事は出来そうですでしょうか。 子供達に対して思う事は、声を上げる先が間違っています。愚痴ではなく意見と言えるようになって欲しいです。 ちなみに我が子は1列である事に特に不満はありません。</p>
	回答		<p>コロナ禍で行った1列登下校が交通安全に寄与できると考えて継続しています。 実は12月頃、子どもたちから2列登下校の要望が出てきました。会話を楽しみながら登校したいということでした。 自分たちの要望を遂げるため、為すべきことについても話し合ってもらいました。 その結果、子供たち自身で行動指針「ルーレット」を導き出しました。 2/13から2列登下校の試行が始まります。 ぜひ、近くで見えていただき、交通ルールを守っている場面を称賛してあげてください。 ※ルーレット……ル:ルールを守る レ:列を乱さない ト:友達と安全</p>

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
14	1/21	読書感想文 2年	<p>&lt;読書感想文&gt;  1年生の時も懇談で話をしたのですが、読書感想文を夏休みの課題として必須であることが必要でしょうか。特に低学年はひらがなを書く練習しかしていないのに、文章で800字を書くのはとても困難なことです。感想文を書くために本を読み、書き方が分からず、親の助けがなくてはできません。これでは本嫌いになってしまうと感じています。国語力を引き上げようとする取り組みはとても良いことだと思います。日頃から学校内での読書習慣や、読み聞かせの取り組みを積極的に行っていただいていることに感謝をしています。ただ、表現力や作文力のやり方をもう少し工夫していただきたいです。授業数に余裕があるならば、作文の授業を定期的に行い、感想文の書き方を教えていただきたいです。夏休みの課題として行うならば、低学年は本を10冊読んで、1冊あたり3行から5行程度の感想を書く。中学年は構成や段落ごとにワークシート形式で書く。高学年で文章に起こす。といったように、6年掛けて文章力を付けられるような取り組みはできないでしょうか。子供が本好きで作文力や表現力のある子に育つことが親の望みです。</p>
	回答		<p>●10/2 7:43 犬北HPでお知らせした、目安箱23シリーズ1の回答の一部を掲載します。低学年の取組にはいささか背伸びをさせている部分を私たちも感じていますので、R6年度からは文字数の制限を緩和し、参加も選択制にすることとしています。ご指摘のような作文の指導過程は、国語の授業で系統的に取り扱っています。授業で身に付けた技能を、試したいと思えるような課題の提示方法も工夫します。これからもできる範囲での保護者のご協力をお願いいたします。</p>
15	1/21	学校経営 4年	<p>あらためて「研究 Grant デザイン」を読ませて頂きました。  「認め合い」「自己表現力」「挑戦」は、これからを生きる子ども達にとって、とても重要だと私も感じました。そして、これらの事を実現するには「自分は先生や友達から受け入れられている」と言う「安心感が必要」と、私は考えております。そしてその安心感が、子ども達の自己肯定感を高め、校長先生が求めているらっしゃる、アンケートで（「どちらかと言えばそう思う」ではなく、）「そう思う」と言い切れる子ども達を育むとも思っております。親は子どもに接する時(特に叱る時)、つい感情的になってしまいます。なので先生方には、親にはできない「熱いけれど冷静」な言葉掛けや指導で、「全員」の子ども達が安心できる場を作って頂きたいと思っております。これからも、子ども達をよろしくお願いいたします。</p>
	回答		<p>貴重なご意見ありがとうございました。貴殿と同じ気持ちで子供たちを育みたいと考えています。簡単なことではありませんが、個別最適化された指導・支援の実践に尽力し、子供たちを大きく包み込める学校を目指して参ります。経営方針の説明・学校公開(授業参観など)・学校評価アンケートなどの場面を通して、校内の「熱」「音」「空気」なども感じられる網戸張りの学校経営を目指していきます。できるだけ学校に足を運んでいただき、子供たちの様子・指導の様子を体感していただきたいと思っております。</p> <p>※学力学習状況調査(学力テスト)の質問紙調査から  県・全国平均と比較して、肯定的な回答(「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の合計)率には大きな差がないのですが、「そう思う」という回答率だけで比較すると、多くの項目で若干低いという特徴があります。</p>